

気候変動適応レター

第 3 号

2021年8月 群馬県気候変動適応センター

2050年に向けた「ぐんま5つのゼロ宣言」

宣言1 自然災害による死者「ゼロ」

宣言2 温室効果ガス排出量「ゼロ」

宣言3 災害時の停電 「ゼロ」

宣言4 プラスチックごみ 「ゼロ」

宣言5 食品ロス 「ゼロ」

集中豪雨
異常気象



出典:環境省

今年も全国各地で大雨による被害が発生しています。大雨によるがけ崩れや土石流、川の氾濫などの災害リスクがある場所では、命を守るための適切な判断と行動が必要です。第3号では、いざという時の対策等についてお知らせします。



自然災害

災害は突然やってくる

傾斜の急な山や川が多い日本では、6月から10月までにかけて、梅雨前線や台風による大雨によって、がけ崩れや土石流、川の氾濫などの大きな被害をもたらす自然災害が毎年のように発生しています。災害が少ないと言われている群馬県でも令和元年の台風第19号では4名の方が犠牲となりました。

気象予報が発表されても、その情報をきちんと受け取り、適切な行動につなげなければ、命を守ることはできません。



出典:内閣官房内閣広報室



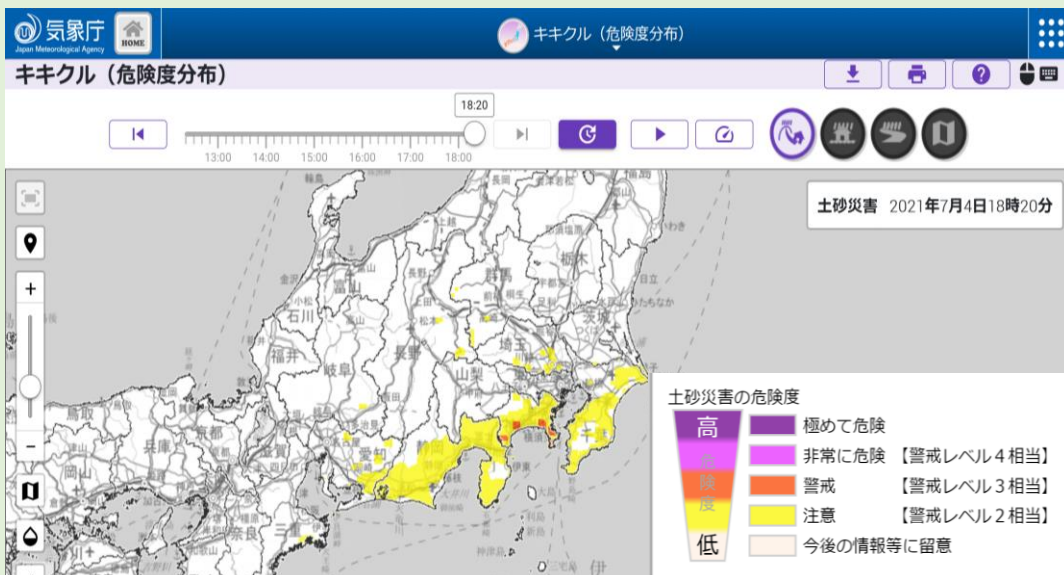
出典:気象庁

テレビやインターネットなどを活用して、最新の気象情報を確認しましょう。

気象庁のホームページでは、現在の雨の状況などを、市町村単位で確認することができます。

テレビのデジタル放送（dボタン）からも災害に関する情報を確認できます。

危険度分布（キキクル）を確認しよう!!



気象庁が提供する大雨、洪水警報の危険度分布「キキクル」では、浸水や洪水、土砂災害の危険度が地図上に5段階で表示されます。避難を考える時の参考にしましょう。

出典:気象庁
『キキクル(危険度分布)』

自分と大切な人を守るために

災害から身を守るためには、日頃の備えが大切です。

この時期、特に注意が必要な、豪雨災害から身を守るための3つのポイントを紹介します。

台風や大雨に備えて！



☆あなたのいる場所は安全ですか？

市町村が発行しているハザードマップには、浸水想定区域や土砂災害警戒区域などが掲載されています。自宅や勤務先等の災害リスクを確認しておきましょう。

☆どこに・どのように逃げますか？

あらかじめ災害時の避難場所や避難経路を確認し、いざというときの行動について家族等と話し合っておきましょう。

雨が降り始めたら！



☆最新情報を確認しましょう！

最新の情報を気象庁HP等から収集しましょう。
避難情報や避難所の開設状況等は、下記HPで確認できます。

群馬県防災ポータルサイト
<https://gunma.secure.force.com/>

群馬県県土整備部防災情報
<http://www.kendobousai-gunma.jp/>



豪雨になる前に！



☆警戒レベル3で高齢者等は避難!!

☆警戒レベル4までに必ず避難!!

高齢者等避難に時間を要する人、その方を支援する人等は、警戒レベル3が出たら避難しましょう。

既に災害が発生している等、避難が困難なときは、近くの頑丈な建物や、崖から離れた部屋、高い場所（2階など）に移動しましょう。

イラスト出典：内閣官房内閣広報室

次号の予定



健康

次号では、暑さによる健康への影響と適応について取り上げます。

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

